

平成31年 1 月 24日

福生市長 加 藤 育 男 様

福生市特別職報酬等審議会

会長 柳 田 治 子

特別職の報酬等の額について（答申）

平成30年11月26日付け、福総職発第142号で諮問のあったこのことについて、
別紙のとおり答申します。

1 審議の内容

本審議会は、市長から市議会の議員の報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額並びに額を改定する場合の実施時期について諮問を受け、別表のとおり開催した会議において厳正かつ公正な見地に立って慎重に審議を行いました。

審議に当たっては、特別職の職務及び職責を考慮しながら、他団体における報酬等の状況や社会経済情勢などの諸情勢及び当市の財政状況などについて、審議会資料を検討材料とし、多角的に審議検討を進めました。

まず、市議会の議員並びに市長、副市長及び教育長については、市民生活の安定と福祉の向上等のためにその職務遂行が期待される場所であり、都内26市の特別職の報酬等の状況と比較しながら、その職責や実績、また、米軍基地を抱える特殊性などについて審議しました。

次に、近年の社会経済情勢では、消費者物価指数（東京都区部）の推移を見ると、直近1年間の平均値は平成27年の基準値から上昇していることや、東京都の最低賃金も毎年引き上げられていることなどから、景気は緩やかながらも継続的に回復基調にあることが確認できました。

また、職員の給与等の改定状況では、人事院勧告及び東京都人事委員会勧告を踏まえた一般職職員の給与、パートタイマーの賃金、そして、一般事務嘱託員や各行政委員会委員の報酬の額の改定について、それぞれ引き上げられてきたことが確認できました。

最後に、本市の財政状況を見てみますと、財政力指数は依然として低いものの、経常収支比率や公債費負担比率等の財政指標は健全な数値となっており、市債残高や基金残高、実質収支などから見ても安定した財政状況であると判断できます。

このような諸状況を考慮し、平成18年度以降本審議会が開催されず、報酬等の額について改定が長期間行われていないことなど総合的に勘案し、適正な報酬等の水準とするために、本審議会の意見を次項のとおりとします。

2 本審議会の意見

(1) 市議会の議員の報酬の額について

市議会の議員は、市民から直接選挙された非常勤の特別職であります。地方分権が進み、市政の両輪の一つである市議会の果たす役割と責任はますます重要になっております。

また、議員定数の削減などにより議員1人の職責が重くなっている中、議員活動に専念できるように配慮し、優秀な人材を確保していくことも必要であります。

しかしながら、類似団体と報酬の額を比較した場合に均衡を欠く状況とも言えず、額の据置き、引上げ両論あり、本審議会としては現在の水準で据え置くことが適当であると判断しました。

(2) 市長、副市長及び教育長の給料の額について

市長、副市長及び教育長は、地方分権が進み、より一層高度な判断や各種施策を効果的に実行する能力が求められており、その職責は極めて重くなっています。

このような状況下において、給料は、その職務と職責に対応すべきであることから、本審議会としては全委員一致で類似団体の平均並みに引き上げることが適当であると判断しました。

なお、改定幅については、市民感情や財政状況などを考慮し、次のとおりとを考えます。

	現行の額（円）	改定後の額（円）	改定率（％）
市長	858,000	900,000	4.9
副市長	737,000	774,000	5.0
教育長	692,000	727,000	5.1

(3) 額を改定する場合の実施時期

改定の時期については、平成31年4月1日から実施することが適当であると考えます。

3 その他（附帯意見）

- (1) 市長においては、特別職の報酬について、今後も社会情勢及び都内26市等の動向等を見ながら考察する必要があるため1任期中に少なくとも1度は本審議会に諮問を行っていただくことを望みます。
- (2) 市議会の議員においては、今まで以上に議員活動の透明性を図るとともに、様々な議会改革の推進に取り組んでいただくことを望みます。
- (3) 市政情報については、市民に対して分かりやすい公表に努めるなど、より一層開かれた行政となることを望みます。

別表

回	開催日	審議内容
第1回	平成30年11月26日	1 委員の任命 2 会長の互選及び副会長の指定 会長 柳 田 治 子 職務代理者 山 下 真 一 3 審議事項の諮問 4 資料説明 5 審議
第2回	平成30年12月14日	1 追加資料の提出と説明 2 審議 報酬額等の改定について
第3回	平成30年12月27日	1 追加資料の提出と説明 2 審議 報酬額等の改定について 答申書について

(検討資料)

- 1 特別職報酬等各市町村状況
- 2 26市の市長・副市長・教育長給料額順位
- 3 26市の議長・副議長・常任委員長・議員報酬額順位
- 4 特別職報酬等各市状況（人口10万人未満）
- 5 福生市と25市及び人口10万人未満市との比較
- 6 福生市特別職の報酬等改定状況（平成以降）
- 7 特別職と一般職の年間給与額比較
- 8 近隣市及び人口10万人未満市の議員数
- 9 平成26年度から平成29年度までの市議会開催状況
- 10 26市の報酬等改定実施状況
- 11 福生市の財政状況等（1 財源別収入状況）
- 12 福生市の財政状況等（2 性質別歳出の状況）
- 13 福生市の財政状況等（3 主な財政指標等）
- 14 福生市の財政状況等（4 基金及び市債の現在高）
- 15 平成29年度 財政力指数等の状況
- 16 平成29年度 財政力指数等の状況（2）
- 17 物価の動向
- 18 一般事務嘱託員報酬の推移
- 19 各行政委員会委員報酬の推移

(追加資料)

- 1 第1回特別職報酬等審議会 質問及び回答の要旨について
- 2 第2回特別職報酬等審議会 質問及び回答の要旨について
- 3 改定額（案）と特別職報酬等各市状況（人口10万人未満）の比較
- 4 平成18年1月17日 答申書（参考）